

自治協ニュース

第0501号
発行者
八本松住民
自治協議会
R05. 04. 20

自治協総会 2年ぶり対面開催



来賓(奥、横一列)、評議委員(手前)の皆さん

八本松住民自治協議会(以下、自治協、会長 土久岡 章治)は4月15日(土)八本松地域センターにて令和5年度自治協総会を開催した。

昨年度はコロナ禍で書面決議となったが、本年度は合計60名前後の参加者となり(来賓、役員等含) 彦会長も出席された。

自治会部会を中心とした自治会組織の強化

冒頭、来賓の高垣広徳市長からコロナ禍でのサマーフェスティバルやとんど、防災活動など先導的な取り組みに感謝を述べた。

自治会組織の強化

土久岡会長からは第2期まちづくり計画の最終年度にあたる本年度は、基本理念に大きな変更はないが、各部会活動の支持母体となる自治会を中心とした自治会組織の強化を図りながら何事にも対応できる協議会を推進して行く考えが示された。

総会では各部会からの活動報告、決算役員人事、本年度活



挨拶する高垣市長

協、地域の皆様に対する感謝の言葉を述べられた。役員人事では、中曾義孝体育振興部会

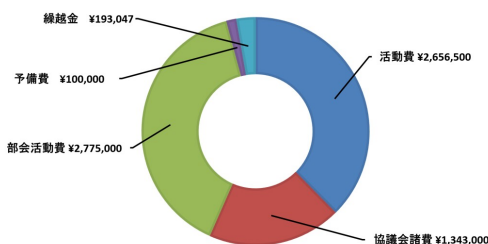


土久岡会長(左)から感謝状を受けとる中本前センター長

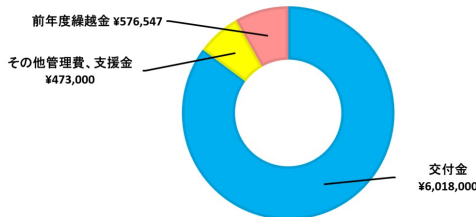
動計画、予算について賛成多数で可決された。又、本年3月に退任される中本前センター長の長年にわたる地域センター長職務遂行と、地域貢献に対する感謝状が土久岡会長より手渡され、中本前センター長からも平成30年西日本豪雨での避難所開設、運営に携わった貴重な体験や自治

長、信国武登福祉部長が退任される事となった。お二人からも、部会員や地域の皆さんの支えで従事できたことに対する感謝の挨拶をされた。

令和5年度予算 支出の部



令和5年度予算 収入の部



令和5年度 予算案 収入の部(右)、支出の部(左)